



建築物総合環境計画概要書 新築

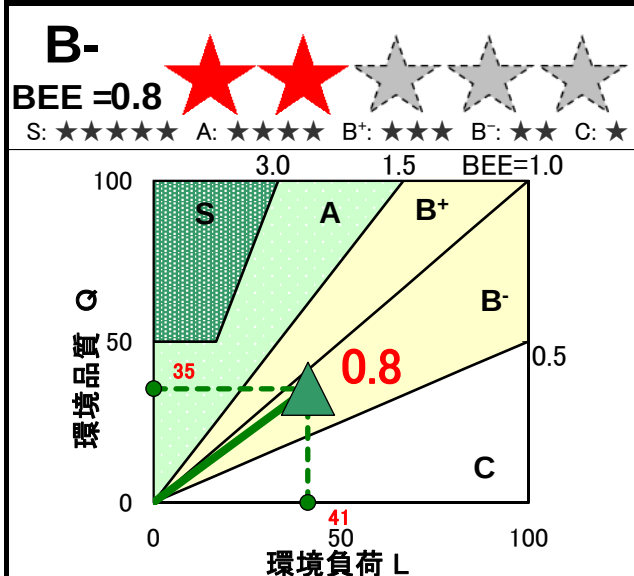
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要

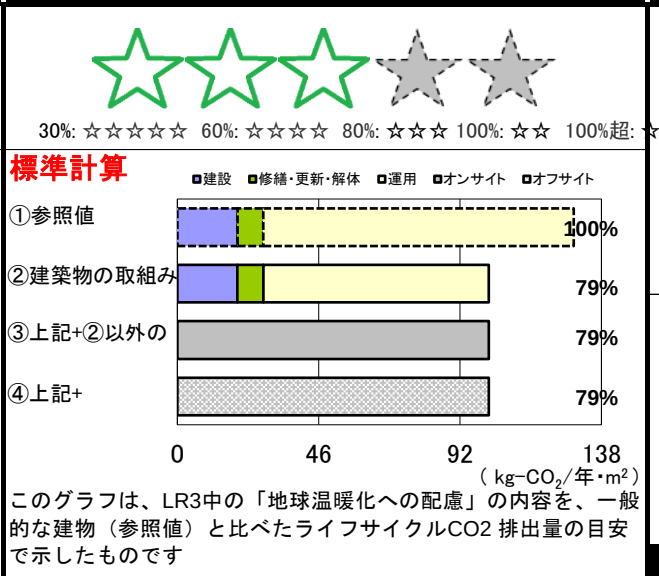
建物名称	(仮称)駒川5丁目プロジェクト新築工事		
建設地	東住吉区駒川5丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	532.17	m ²	
建築面積	292.25	m ²	
延床面積	2,281.31	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上10階
完了年(予定)	2022年1月		

1-2 外観

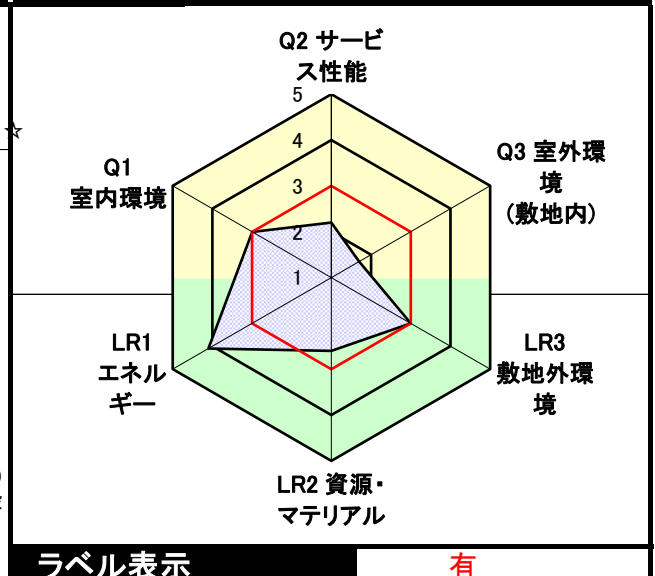
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



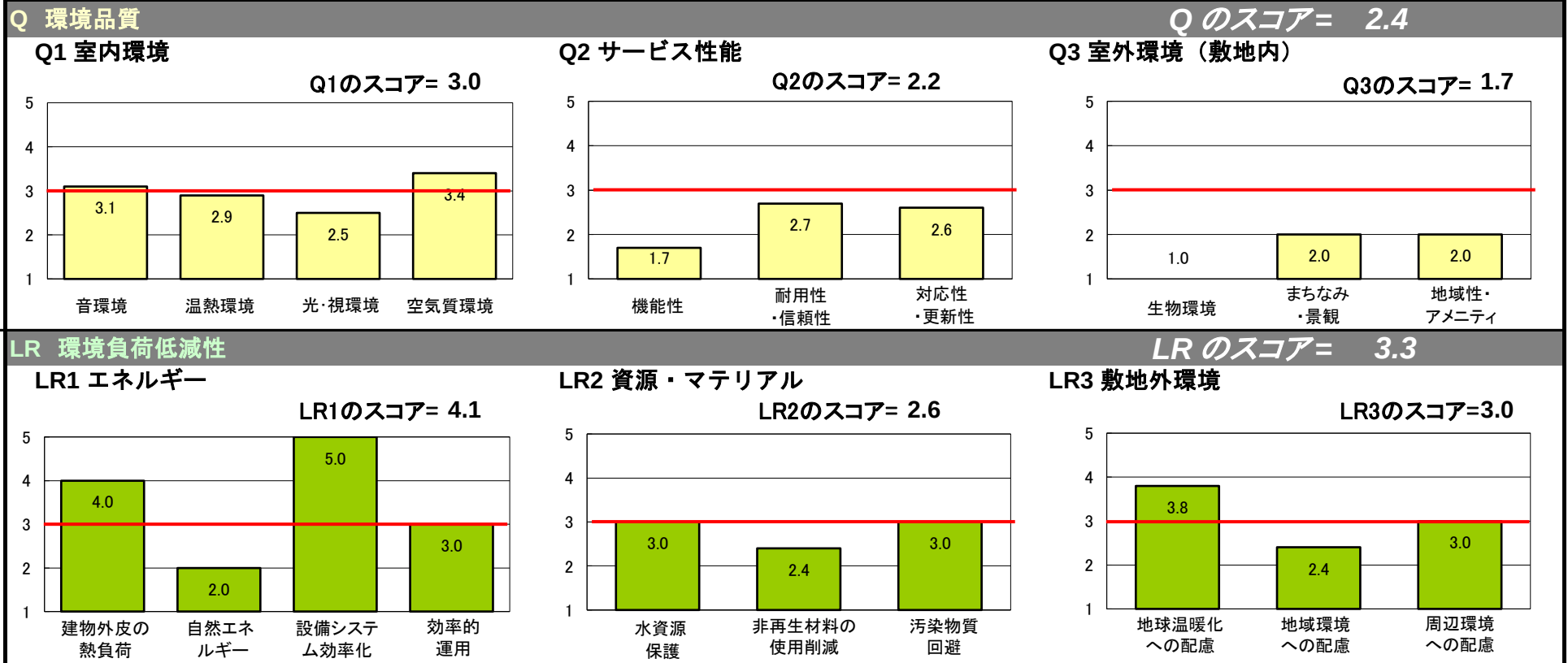
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合		その他
省エネ基準に適合し、エネルギー消費を確保した建築物にしている。		特になし。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境（敷地内）
特になし。	特になし。	特になし。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
照明器具にLEDを使用。	特になし。	ライフサイクルCO2排出率に配慮する。

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽光発電設備用）

1 設備導入の検討

① 周辺環境の把握

② 日照条件の検討

ア 検討対象とする場所	☒ 屋根部 地上高さ（ 29 ） m ☐ 地上部 （ ☐ 空地部分 ☐ その他 ） ☐ 壁面 ☐ その他 （ ）																				
イ アの周囲における日射遮蔽物	☒ なし ☐ あり <table border="1"> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> </table>	方位	（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位	（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位	（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位	（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位	（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m
方位	（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m																		
方位	（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m																		
方位	（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m																		
方位	（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m																		
方位	（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m																		
ウ 日照の確保（冬至）	☒ 十分 ☐ 不十分																				

③ 日照条件に適合する場所の検討

ア 設置可能面積等	（ 24.0 ） m ² 方位（ 南 ） 設置角度（ 30 ） 度
イ 設置可能太陽光パネル面積	（ 9.6 ） m ²
ウ 設置可能容量	（ 1.4 ） kw
エ 利用設備に対する荷重対策	☐ あり ☒ なし
オ 設置に備えた対応	☒ なし ☐ あり （例：設備用基礎の設置） （ ）

④ 導入判断

検討結果 ☐ 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入

☒ 導入しない

導入を見送る理由（複数選択可）

- ☐ 日照が確保できない
☐ 躯体が荷重に対応できていない
☐ 敷地内に設置する場所を確保できない
☒ 費用負担が大きい
☐ 本計画では見送るが、将来対応可能とする
☐ その他 （ ）

2 導入する設備の概要

ア 太陽光パネル面積	（ ） m ²
イ 発電容量	（ ） kW

備考

注 2ア 太陽光パネル面積が、1③イ 設置可能太陽光パネル面積と大きく異なる場合、備考欄にその理由を記入してください。

1 設備導入の検討

② 日照条件の検討

ア 検討対象とする場所	☒ 屋根部 地上高さ（ 29 ）m ☐ 地上部 （ ☐ 空地部分 ☐ その他 ） ☐ 壁面 ☐ その他 （ ）																				
イ アの周囲における日射遮蔽物	☒ なし ☐ あり <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> <tr> <td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> <tr> <td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> <tr> <td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> <tr> <td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> </table>	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
ウ 日照の確保（冬至）	☒ 十分 ☐ 不十分																				

ア 建築物の用途	共同住宅
イ 熱需要対象用途	☐ 冷房 ☐ 暖房 ☒ 給湯 ☐ その他（ ）
ウ 設置可能面積	(24.0) m ²
エ 概算年間熱利用量	(20,900) MJ/年
オ 利用設備に対する荷重対策	☐ あり ☒ なし
カ 設置に備えた対応	☒ なし ☐ あり (例：設備用基礎の設置) ()

検討結果 ☐ 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入

■ 導入しない

導入を見送る理由（複数選択可）

☐ 日照が確保できない

☐ 年間を通じて安定した熱需要がない

☐ 躯体が荷重に対応できていない

☐ 敷地内に設置する場所を確保できない

☒ 費用負担が大きい

☐ 本計画では見送るが、将来対応可能とする

☐ その他（ ）

ア 集熱パネル面積	() m ²
イ 概算年間熱利用量	() MJ/年
ウ 熱需要対象用途	☐ 冷房 ☐ 暖房 ☐ 給湯 ☐ その他 ()

備考	
----	--